

【平成16年度専修学校キャリアアップ教育推進事業】

事業名	中国ビジネスを推進するマネージャー育成のための実践教育プログラム開発		
学校法人名	学校法人 高山学園		
学校名	福岡カレッジオブビジネス		
代表者	理事長 高山哲信	担当者・連絡先	総務部 / 西嶋・092-741-1120
<p><事業の概要></p> <p>九州では1990年代に国際化が加速し、アジアとの経済交流関係が深まり、中小企業においてもアジア（中国）ビジネスを推進する人材の需要は高い。本事業では、中小企業のアジア（中国）ビジネスを推進することができるマネージャー（部課長級）を育成するための実践教育プログラム開発とその実証講座を実施した。</p> <p>1)教育プログラム開発</p> <p>社会人の国際化対応のための教育は、個人の専門分野や能力に応じて、ビジネス用語や海外のビジネス習慣等基礎的な知識から、管理・マネジメントのノウハウ、専門知識の習得まで行うなど、幅広い科目が考えられる。</p> <p>一定のスキルを有する中高年、早期退職者、中堅・幹部層等の再教育を行い、中小企業の国際展開等国際ビジネスを推進するマネージャー（部課長級）の育成を行うためのカリキュラムとテキストを開発。</p> <p>2)ニーズ調査等各種調査</p> <p>アジア（中国）と日本（九州）の産業動向と労働市場の分析、九州における国際人材開発のニーズとターゲットの把握、また、地域における関連教育機能の把握と連携可能性の研究を目的とした各種調査（文献調査、企業アンケート・ヒアリング調査）を実施。</p> <p>3)実証講座</p> <p>一定の国内ビジネススキルを持つ、中高年、早期退職者、企業に在籍する中堅・幹部社員を対象に、平成17年1月11日（火）から16日（日）の間、本研究の主要テーマを集約した1日6時間×6日間のモデル講座を行い、受講者や委員会の評価に基づく検証を実施。</p> <p><成 果></p> <p>（別紙添付資料をご参照下さい）</p>			

3段階のカリキュラム

基礎編

1. 中国ビジネスの基礎

2. 中国の社会とビジネス環境

3. 中国とのビジネスパターン

実務編

4. 中国貿易の基礎

5. 中国での技術管理

6. 中国での人事・労務管理

7. 国際金融・財務・会計

8. 国際税務

9. 中国の法務基礎

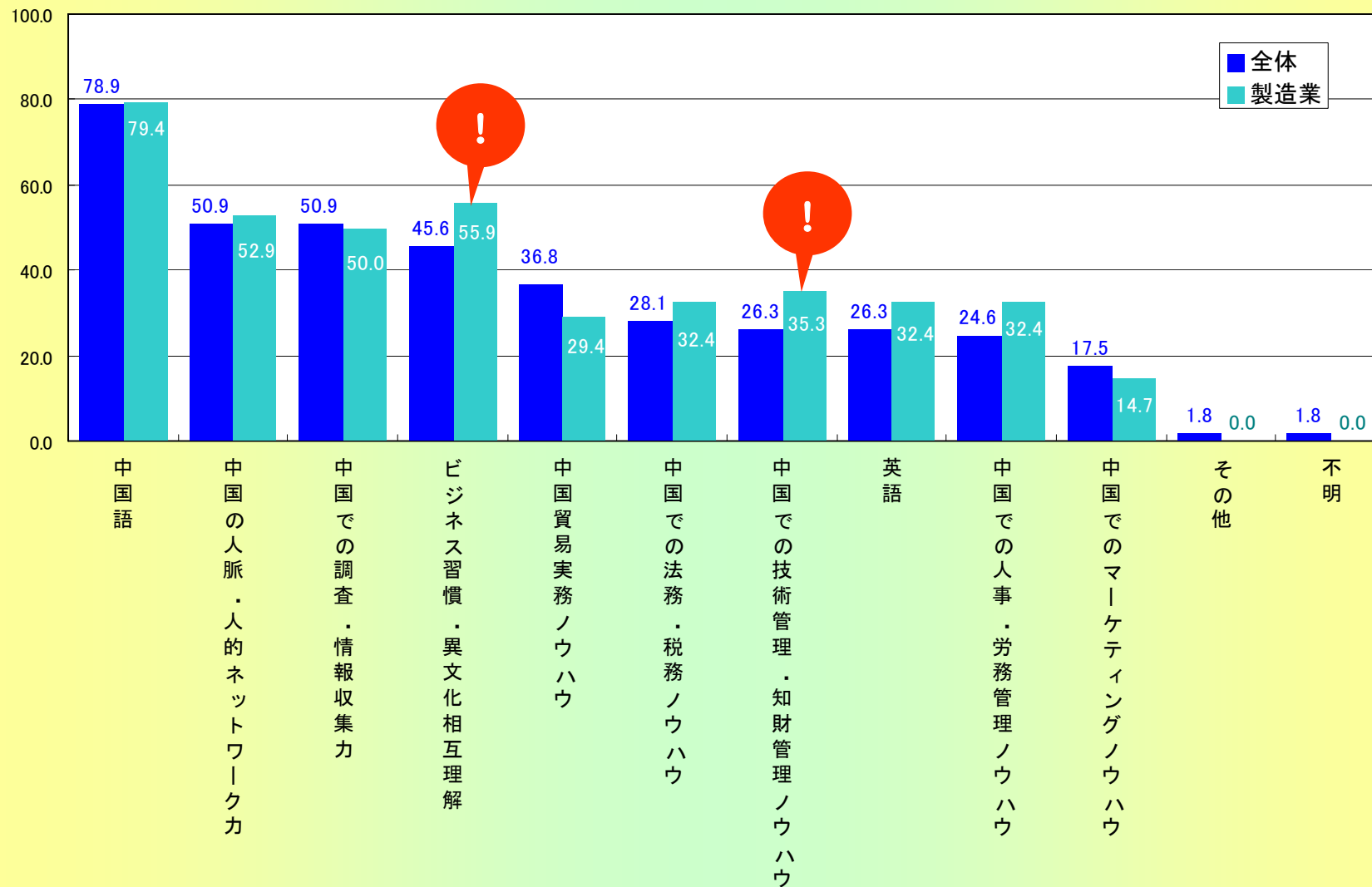
マネジメントスキル編

10. ビジネス中国語

11. 中国ビジネスに必要な
マネジメントスキル

事業の成果 ②企業ニーズ調査

中国ビジネス人材に求められるスキル



事業の成果 ③テキスト開発／執筆者およびタイトル

立石 揚志 氏

西南学院大学商学部教授

中国の社会とビジネス環境

中国貿易の基礎

石 龍潭 氏

山口大学経済学部助教授

中国の法務基礎(政治体制～法制度)

張 盛 氏

(株)IMEXビジネスアカデミー代表取締役

国際金融・財務・会計

国際税務

汪 陽 氏

北九州大学非常勤講師
(有)日華 代表取締役

ビジネス中国語

古森 政基 氏

(有)アジアビジネスコンサルタント代表取締役

中国ビジネスの基礎

中国とのビジネスパターン

中国での技術管理

中国での人事・労務管理

中国の法務基礎(契約実務の知識)

中国ビジネスに必要なマネジメントスキル

事業で検証できたこと - 1

中国ビジネスに関する「人材育成・教育・講座」ニーズの高さ

企業の 中国ビジネス人材 ニーズ

中国ビジネス実施企業の「中国ビジネス人材」不足率は32%
企業の中国ビジネス人材は「中堅」「ベテラン」が不足
中国ビジネス人材の問題点は「人員不足」「育成時間がかかる」「能力の不足やバラツキ」

受講希望者の ニーズ

中国ビジネス人材育成講座告知への問合せ、申込み共に92件
受講者の平均年齢48.2才、離職者が20%含まれる
受講目的「今後、中国ビジネスに関わるための情報収集と知識向上」が明確（61%）

事業で検証できたこと - 2

「総合的なプログラム」および「個々のカリキュラム」への評価の高さ

企業ニーズ調査 における カリキュラム評価

「総合的なプログラム」への評価が得られた

カリキュラムの内容では、特に異文化理解や、人事・労務管理、
技術管理への関心大

実証講座の開催案内への反応が高く、9名が参加

実証講座における 受講者の 熱心さ・真剣さ

実証講座への出席率が、平均85%と高い

アンケートへの積極的記入

各講座修了後の質問が多く、内容は具体的・実務的

カリキュラム評価（理解度）は全て平均点以上